



# グローバル NO. 89

こうのす国際交流市民の会

発行責任者鈴木和子 TEL.090-6035-3649

お問い合わせEmail uchizu1318@tcat.ne.jp

発行日2016年5月18日

<爽やかな緑よ、明るい緑よ>という唱歌<若葉>が自然に 口の端にのぼるような今日この頃です。穏やかな日々が続くことを願わずにはられません。

## 平成28年度 定期総会が無事終了しました 2016年5月8日(日)



平成28年度も沢山の交流活動が盛況に、しかも有意義にできました。皆様のご協力、ありがとうございます。

心より感謝申し上げます。

皆様のお力を借りて、私の少しばかりのパワーをフル回転して、笑顔で前向きにやっていこうと思っています。

よろしく願いたします。

会長 鈴木

外山さんの司会、小山さんの議長で滞りなく総会は終わりましたことをご報告いたします。

平成28年5月、現在、会員数は55名です。

総会後は、会員の加賀紅さんの丁寧なご指導の下、中国茶を賞味しました。心のこもったプーアル茶は、それはそれは美味しかったです。<至福のひとつ>を過ごしました。

## 6月5日 生きがい作品展 & ボランティア見本市

今年もパネルで参加します

日時 6月5日(日) 10:00AM~ 主催 鴻巣市社会福祉協議会

場所 総合福祉センター

### ご協力をお願いします。

**募 集 品** 洗濯用洗剤・石鹼・醤油・食用油・シーツ・タオル・バスタオル  
靴下・ストッキング 食器類など (酒類はご遠慮ください)

※新品、未使用品でお願いします。

※食料品については、賞味期限、消費期限をご確認ください

**受付期間** 5月9日(月)~6月1日(水) 土日を除く8:30~17:15

※都合の悪い方は、見本市当日(6/5)にご持参ください

**受付場所** 鴻巣市総合福祉センター

**そ の 他** お買い上げ商品を渡す際の手提げ袋の提供も併せてお願いします

#### イベント概要について

##### 【全体】

日 時	平成28年6月5日(日) 午前10時~午後3時
場 所	鴻巣市総合福祉センター
内 容	・ 作品展示 団体：19 個人：4
	・ ボランティア活動の紹介 26団体 (5月9日現在)
	・ チャリティーバザー開催・・・2階映写室入口付近 ・ ステージ発表・・・・・・・・・・2階ロビー付近 ・ スタンプラリー実施・・・・・・・・各出展場所 ・ ミニ商店街・・・・・・・・・・駐車場(センター入口付近) ・ 喫茶コーナー開設・・・・・・・・1階印刷室付近 ・ 昔遊び体験・・・・・・・・・・情報提供室

BBQ BBQBBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ  
BBQ BBQBBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ

# バーベキュー大会 2016



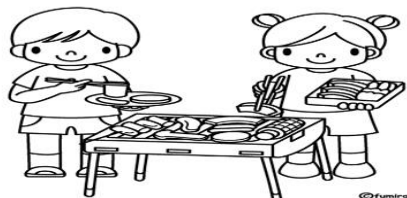
いっぱい食べて、ゲームで賞品をゲットしよう！

Come & Join, Have fun !

*i Comemos mucho !*

Date: **6月26日(日) 10:00 ~**

Place: **北本市野外活動センター kcoac.ecnet.jp**  
**北本市高尾9丁目143 Tel: 048-593-0008**



Fee: **大人¥600 子供¥300**

Organized by: **こうのす国際交流市民の会**

お問い合わせ: 鈴木 090-6035-3649  
高井 048-596-2281

BBQ BBQBBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ  
BBQ BBQBBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ BBQ



この写真は昨年度のものです。美味しい匂いとジュウジュウと肉を焼く音が聞こえてきますね……………  
今年も一緒におしゃべりゲームを楽しみましょう。

# お花見



山田雅子 記

4月3日(日)、吹上元荒川河畔にお花見に出かけました。前日の肌寒さから一転し、暖かな春風のそよぐ天候となりました。

集合場所の吹上駅ロータリーにて各自の自己紹介からスタート。「頑張って歩くぞー！」の気合いと共に歩き始めて間もなく前方に薄桃色の桜があらわれて、一気にテンションが上がりました。「一度は見に行きたい日本の桜名所&名桜 700 景」にあげられている吹上の桜並木ですが、桜祭り開催日のこの日にちょうど満開となって、そのタイミングの良さと美しさに、見事の一言！祭囃子子どもみこし、屋台などでにぎわう中をおのおのそぞろ歩きした後で、昼食休憩となりました。

中国、ネパール、インドネシア、フィリピン、ペルー、ポリビア、からの参加者に日本人を加えて総勢 40 名近い参加者で、お手製のおかずやデザートをいただきながら楽しく満たされたお花見となりました。(お料理、美味しかったです。ごちそうさまでした)



なぜかこの会「こうのす国際交流市民の会」には美味しいものがいつもいっぱいです。

文 芸

短歌

坂崎 泰弘

井戸を汲む 水車まわせば 池に住む

鯉ら寄りきて 春の賑わい

ある日、公園の池を訪れると、鯉たちが池のひと隅に寄り添っていました。良く観察していると井戸を汲む水車からの温かい水に 集まっているのではないかと思い、この短歌が出来ました。

濡れてなお 色鮮やかな <sup>はなずおう</sup>花蘇芳

<sup>み</sup> 盈ちたる色が <sup>とら</sup> 人を 囚える

花蘇芳はマメ科の落葉灌木、葉に先立って紫蘇色の花を密生します。  
濡れるとなお一層鮮やかになり、人の心を捉えます。

俳句

青空は 雲の切れ間や <sup>はなおうち</sup>花櫛

花櫛とはセンダンの花のことです。薄紫色の花は青空によく似合う花です  
薄曇りの日などはなおさらのことです。

花びらは <sup>ほて</sup> 火照り残して <sup>はないかだ</sup> 花筏

花筏とは、花が散って水面に流れつづくの筏に見立ててという言葉です。  
花びらが散るのを残念がっているのではないかと、火照り残してとして言葉にしてみました。



## 日本語教師とボランティア、そのきっかけ…

中村洋平 記

はじめまして、3月から日本語ボランティアに入会した中村洋平です。  
今は仕事をしながら日本語教師養成講座に通い、検定試験の勉強を(ぼちぼち)しつつ日本語ボランティアのお手伝いをさせていただいております。

そもそも、日本語教師になろうと思ったきっかけは大学にいた時の日本語ボランティアでした。  
小さい時から英語海外の音楽やドラマに興味を持ち、周囲にはハーフの子が必ずいたので「外国の人たちと関わってみたい」という気持ちがあったのでしょうか。

大学構内で「留学生のための日本語ボランティア、募集中」というポスターを見てすぐに友人を誘って国際関係課の窓口に行き、説明を受けて台湾の年上の学生に日本語を教え始めました。

当初、「留学生は日本語が話せるから大丈夫」と説明は受けていたものの、やはり不安が大きく「英語話せないけど大丈夫かな…」と心配していましたが、マンツーマンで日本語を介して話してみるととても楽しく、有意義な時間を過ごしたのを覚えています。

とはいえ、恥ずかしながら教えている相手の出身国、台湾について全く知らず「台湾てどこ？中国？島？」などと初対面で尋ねてしまい無知を晒してしまいました(笑)

すると彼はつたない日本語で辞書を片手に熱心にジェスチャーを交えて説明してくれて、そのときにはじめて「あ〜台湾てこういう国で日本とはこういう関係があったのか…」とこちらが日本語を教える前に日本語で台湾について説明を受けてしまいました…。

しかし、その翌年に3.11の震災が発生し、その際には台湾から多くの義援金による支援があり、復興の大きな助けになりました。

そして、これを機にますます台湾について知りたいと思い、大学在学中の海外旅行は台湾に行こうと決めて彼の案内で1週間ほどの台湾縦断の旅がスタート。

当初、この旅の目的としては、観光はもちろんでしたが、「果たして日本をこれほど支援してくれた日本以上の小国(国土の大きさ)はどんな国？どんな人たち？なぜ日本にこれほどの支援をしてくれたのか？」を知りたかったのもありました。

また、震災から少しして報道番組では「台湾てどんな国？」「支援してくれた台湾で…？」と取り上げることが多くなり、結果として日本からの旅行者が増えた事実を踏まえると、「台湾」に関してあまり知らなかった人がいたのも私と同様、事実だったのでしょうか。

さて、そんな思いを抱きつつも台湾に到着して夜市を楽しみ、彼のおじさん夫婦の家で歓待を受けているときに早速、気になる質問をぶつけてみました。

「なぜ、日本にあれだけの支援をしてくれたのか」

するとビールを片手におじさんが間をあけて一言。「当たり前のことをしてただけだよ」

一瞬、それまでの笑顔が消えたので「酒の席で聞くことじゃなかったかな…」と内心ドキドキしましたが、こんな返事が返ってきたので一安心。

当時もそうでしたが、今でも思い出すと目頭が熱くなります。「なんて寛大でカッコいいんだ！台湾人！」と。

そして、そんなこんなで台湾での楽しい旅行を終えて帰国。大学卒業後の今でも、上野で良い時間に男2人、寿司を頬張り、酒を片手に彼の愚痴を聞いています(笑)

最後に、私が日本語教師を目指しているのはこんな経緯があったからなのですが、ボランティアに参加したきっかけはエスペランサさんのお国紹介(キューバ)でした。

将来は外国にわたって色々な経験をしたいと思ったのですが、ただ漠然と「外国」だったので何かのきっかけになればと思い参加しました。(まさか、その後いきなりサルサを踊ることになるとは全く思いませんでした笑)

結果、これがとても好印象で、ネットで調べて高井さんに連絡を取って今に至る…という感じです。

養成講座の座学を受けている時とは違って、実際に初級者～上級者と接することができるのはとても勉強になりますし、やっぱり小僧だなと痛感します。

でも、教授法の講師いわく「日本語の授業は楽しいもの。だから楽しくやいなさい」という言葉通りに毎回、日本語の面白さとも接することができて楽しいです。

例を挙げれば尽きないですが「スウェーデンのカラスより日本のカラスは大きいです。怖いです」と言われて大笑いしたり、「ブラジルで流れている日本のお菓子のCMは、お菓子と全く関係がないから最後まで見ないとわからない」と指摘を受けたり、ネパール数字の摩訶不思議な形に翻弄されつつボランティア活動に参加しています。

いや、「日本語」ではなくて「日本と外国との比較」でしたね(笑)

とにかく毎回の発見が楽しくやりがいを感じています。

本当に最後ですが、今の私は日本語教師以前にボランティアとしてもまだまだですが、多くの人のフォローに頼りつつ色々学びたいと思っているので、どうぞよろしくお願いします！



### 日本語ボランティア募集中

いろいろな国の方があなたを待っています。ご協力をお願いします。





## 語学クラスの紹介

### ★日本語クラブ

授業：金曜日（第5週目は休み）  
午後7時～9時  
講師：ボランティアの皆さん  
場所：中央公民館  
鴻巣駅から徒歩7分（鴻巣中学校前）  
会費：無料  
学習が大勢になりました。

### ボランティア先生募集

一緒に楽しみましょう！

連絡先：鈴木和子 ☎09060353649  
臼田千鶴子 ☎08066381318

### ★スペイン語クラブ

授業：第1, 3土曜日午後3時～4:45  
講師：リリアナさん（コロンビア出身）  
場所：市民活動センター  
会費：1回 500円  
連絡先：田上有三（代表） 080-1317-5579

☆世の中、これから益々グローバル化が進んでいきます。

英語以外の外国語も必要になってきています。

スペイン語をみんなで仲良く勉強して、

これからの人生に役立てましょう。

みなさんの参加をお待ちしています。

### ★こども日本語教室「りぼん」

授業：土曜日（第5週目は休み）  
午後 1時30分～3時30分  
講師：ボランティアの皆さん  
場所：市民活動センター  
（鴻巣駅前 アスリエビル 3F  
中央図書館の上です。）

会費：無料

☆このクラスは子ども中心ですが、大人も学んでいます。子どもは学校の予習、復習、ドリル等を。大人は「日常生活に役立つ日本語」等を学んでいます。

連絡先：鈴木和子090-6035-3649  
湯浅みほ 048-542-9000

### 編集後記

（臼田 記）

私が子供の頃、口ずさんだ歌の歌詞の中に「赤～い小粒のケシ～の花～」と言うのがありました。意味も解らず歌っていたのですが、中学を卒業する時、白いひげのおじいちゃん先生、その理科の先生が“麻薬”の恐ろしさを話してくれました。その恐ろしい薬はケシから出来るというのです。「あの歌詞の中の花は麻薬の素か」とずーと思ってました。それがあの可憐なポピーと知ったのはずっとずっと後のことでした。今日、ご近所の方々と馬室の河川敷に咲くポピーを見に行きました。これまで何度か訪れはしたのですが、こんなに見事な満開の時期に出会えたのは初めてでした。皆さんも来年はどうぞ楽しんで下さい

Poppy,この花から第一次大戦の戦死者を連想するイギリス人が多いとかーPoppy Day